

肘関節手術に必要な機能解剖

Clinical anatomy for surgery of the elbow

- □時 **2017年2月4日** ⊕ 8:00-9:00
- 会場 ヒルトン東京お台場 第1会場 〒135-8625東京都港区台場1-9-1 TEL: 03-5500-5500
- ⇒ 今谷 潤也 先生

岡山済生会総合病院 整形外科診療部長

長岡正宏先生

日本大学病院 病院長 日本大学医学部整形外科 教授

日本整形外科学会専門医資格継続単位

[必須分野]

認定単位

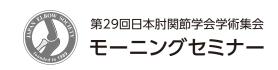
1. 整形外科基礎科学

9. 肩甲带·肩·肘関節疾患

といずれか1単位

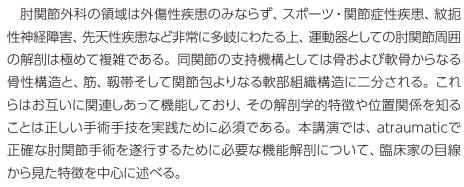
教育研修会スポーツ医単位 (S)

日本手外科学会教育研修单位 1単位



肘関節手術に必要な機能解剖

Clinical anatomy for surgery of the elbow



まず骨性構造としては、上腕骨遠位端部、橈骨近位端部、尺骨近位端部の臨床上重要な形態学的特徴について述べる。またcomplex elbow instability の病態におけるkey structureとされる尺骨鉤状突起部の周辺解剖については東京医科歯科大臨床解剖学教室との共同研究の結果を中心に解説する。次に肘関節の軟部組織構造としては内側および外側側副靭帯複合体の特徴について述べる。すなわち二つの靭帯構造は深層に存在する狭義の靭帯構造と浅層の筋・筋膜構造との複合体として機能しており、その点については同部の組織学的検討を含めて述べたい。

以上のような解剖学的特徴に基づき、国内外で報告されている各種手術進入 法や、主にterrible triad損傷での鉤状突起骨折とともに輪状靭帯や前方関節包 などの前方構成要素の修復を行なうlasso techniqueなどについて、実際の症例 を提示しながら、その適応やコツ、注意点などについて演者の考えを述べる。



整形外科 診療部長

略 歴

昭和63年3月 香川医科大学医学部医学科卒業

昭和63年4月 岡山大学医学部整形外科学教室

昭和64年1月 香川県立中央病院 整形外科

平成 2年8月 坂出市立市民病院

平成 4年6月 愛媛整肢療護園 整形外科 副医長

平成 6年5月 岡山済生会総合病院 整形外科

平成 9年5月 岡山済生会総合病院 整形外科 医長

平成 18年5月 岡山大学大学院 医歯学総合研究科(整形外科)

非常勤講師(兼任)

平成20年4月 岡山済生会総合病院 整形外科 主任医長

岡山大学大学院医歯学総合研究科(整形外科)

臨床准教授(兼任)

平成26年4月 岡山済生会総合病院 整形外科 診療部長 現在に至る

所属学会

Journal of Orthopaedic Science: Editorial Board Member

Bone & Joint Research: Reviewer Member

Clinical Anatomy: Reviewer Member

国際手外科学会連合

日本手外科学会

日本肘関節外科学会

日本骨折治療学会

中部整形災害外科学会

岡山手外科研究会

岡山骨折研究会

山陽肩肘研究会

山陽NETカンファレンス